

平成22年度品質確保改善のための試験調査事業報告

当会技術研究所は、自転車及び車いすの品質確保改善を図るため、ISO17025に基づく公正中立な第三者機関として、BAA・SBAAマーク制度適合認定機関業務及び商品検査、SGマーク制度委託業務（手動車いす）を行ったほか、一般及び競技用自転車等に関する試験調査を行ったので報告する。

1. 事業内容概要

○社団法人自転車協会からの受託

BAA・SBAAマーク制度適合認定機関業務（契約による）

BAAマーク制度商品に係る委託試験業務（契約による）

○財団法人日本車両検査協会からの受託

登録認証機関からJNLA試験事業者への委託業務（契約による）

BAA検査項目の委託業務（契約による）

○財団法人製品安全協会からの受託

手動車いすのSGマーク制度委託業務（契約による）

○一般用及び競技用自転車に係る受託

製造業者等から依頼試験等

競技用自転車の技術調査研究

競技用自転車登録試験（JKA制度に基づく）

競技用自転車部品認定試験（JKA制度に基づく）

検車機器工具受注製作

○手動車いすに係る受託

製造業者等から依頼試験等

2. 社団法人自転車協会からの受託

社団法人自転車協会の実施事業であるBAA・SBAAマーク制度に関して、適合認定業務及び商品検査を次のとおり実施した。

- ・ BAA（様式3A） 15件
- ・ BAA幼児2人同乗用（様式3A幼） 5件
- ・ SBAA（様式S3A） 7件
- ・ 商品検査 1式 1件

その他の様式（3B、4A等）については、契約に基づく検査でないため、5項にて集計した。

3. 財団法人日本車両検査協会からの受託

上記のBAA適合認定機関業務において、一部の検査項目について、委託契約（自動更新）を締結し、試験委託を実施した。

- ・制動性能試験（自転車安全基準） 13件

4. 財団法人製品安全協会からの受託

手動車いすのSGマーク制度委託業務契約を締結（自動更新）し、業務を実施した。

- ・型式確認試験 0件
- ・ロット認定特殊検査 1件
- ・ロット認定抜き取り検査 0件

なお、SG申請のための事前試験である3種類の耐久性試験は、契約に基づく試験でないため、下記の手動車いすに係る受託にて集計した。

5. 一般用及び競技用自転車に係る受託

一般用自転車について、製造業者等から依頼を受け、JNLA試験事業者としてのJNLA証明書を要望される試験、BAA、SBAAの様式3A、S3A以外の検査等について随時依頼を受け実施した。なお、製造業者のみならず（独）製品評価技術基盤機構、国立大学からの依頼も受けた。

61件（JNLA証明書発行14件含む）

一方、競技用自転車については、次のとおり実施した。

- ・競技用自転車登録・部品認定（自転車登録更新のための検査） 3件
- ・技術調査研究（競技用部品の検証試験、瑕疵原因調査等） 14件
- ・検車機器工具受注製作（財団法人日本自転車競技会の本部、各支部及び各競輪場より依頼を受けて検車機器工具の受注製作） 3件

6. 手動車いすに係る受託

製造業者等から依頼を受け、JIS規格試験、SG事前試験（耐久性試験）等を実施した。

18件（JNLA証明書発行2件含む）

7. まとめ

平成22年度の本事業の実施件数は141件（前年比17%増、なお依頼内容が複数の試験・調査でも1依頼を1件と扱った）であり、自転車及び車いすの技術的な品質確保と品質改善を図り、安全性を向上させることで広く一般利用者の公益に寄与した。

なお、業務は当会技術研究所で実施し、具体的な内容、結果については契約に基づく守秘義務により公表できないことを付記する。

以上